

令和7年1月1日号

まちなみ通信 No.68

～ 防災計画の紹介 ～



伝建制度50周年記念事業
「伝建スタンプリ」

甘日市市宮島町のスタンプ

－ 防災計画について －

令和3年8月に宮島町の一部が重要伝統的建造物保存地区に選定されたことから、保存活用計画に基づき「防災計画」を策定しました。

伝建保存地区と隣接する区域も含め、狭い道路が中心の道路網の中に、古い木造建築物等が数多く残り、隣棟間隔も狭い場合が多いため、火災や地震などの災害に対する脆弱性が指摘されています。

また、宮島の災害履歴を振り返ると、風水害・土砂災害及び高潮・大潮による被害も記録されています。

このため、災害から住民の生命・財産及び保存地区の文化財としての価値を守るとともに、住民の防災に関する知識と意識を高め、災害予防や減災に取り組むため、ハードとソフトの両面から、周辺地区を含め防災対策の道筋をつけるため、防災計画を策定しました。

－ 世界遺産・厳島神社と連続する

町並みの人と遺産・財産を守る
～地域ぐるみで取り組む防災まちづくり～

宮島町は、宮島地域自主防災会、宮島地域コミュニティ推進協議会をはじめ地域活動が活発で、住民相互のつながりが強い地域です。

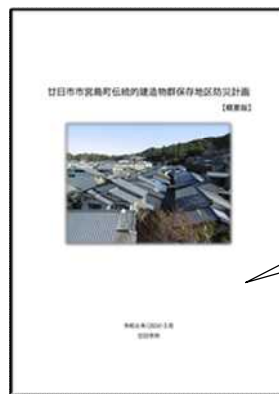
その強みを活かし、住民各自及び地区の防災力をより一層高めるため、自助・共助を促し、さらに公助との連携・協働につなぐことも意図し、防災まちづくりを進めます。

－ 防災計画（概要版）の配布－

防災計画に地域で一体となって（地域ぐるみで）防災まちづくりに取り組むため、防災計画（概要版）を配布します。

計画の目的や防災上の課題及び、基本理念と基本方針をまとめ、防災対策の取り組みは、次の通りです。

- （１）火災に対する取り組み
- （２）地震に対する取り組み
- （３）その他の災害に対する取り組み
- （４）避難・救助等の取り組み
- （５）意識・体制（態勢）等に関する取り組み



概要版は、まちなみ通信の
令和7年2月1日号と、
一緒に配付する予定です。

－ 防災講演会の開催－

- 令和7年2月4日（火）18:00～
- etto 宮島交流館ホールにて

講師：工学院大学 後藤 治 理事長

テーマ：防災対策と早期発見・初期消火

ねらい：防災に関する意識・知識の向上（醸成）を図るとともに、行政と地域・住民等が連携して防災訓練を実施し、災害発生時を含め住民等の取り組み（行動）が的確かつ迅速にできるよう防災に関する情報提供や学習機会とする。

～ 伝統的建造物の紹介 No.3 《松岡家》～

主屋は、町家通りに南面する平入り棧瓦葺き切妻造、間口4間、奥行5間の町家で、表よりミセ・オウエ・ザシキと並ぶ1列3室を構成する。現状では、土間側に半間程収納が突出しているが、これは後世の改修によるもので、当初はミセ、オウエ境は建具で仕切り、ザシキ境は土壁としていた。また、オウエ上部には大梁を井桁状に架渡す梁組が残るため、当初は吹き抜けであったと考えられています。

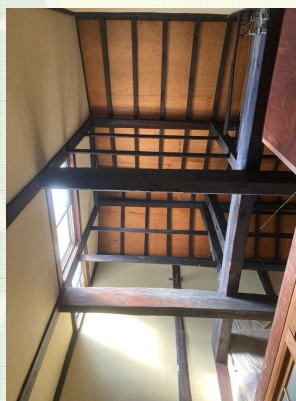
その他、ザシキは床・棚を備え鏡天井としており、島内の町家では珍しい座敷造作を残しています。

2階へはオウエの上手、ザシキ奥の縁側に階段が設けられるが、オウエの階段は吹き抜け上部を居室にしたときの造作であるから、当初は梯子を掛けミセ上部へ上がったと考えられます。ミセ上部の居室は登梁形式の中2階で、ザシキ上部は居室とされています。

表構えは、ミセ前面の支柱に残る痕跡から当初は蓐戸形式の大戸が建てこんでいたようで、上部は内側へ蹴上げ、下部は溝へ落とし込んでいたことがわかります。また、2階に残る柱間前面の千本格子は当初のままと考えられます。座敷造作の充実や2階へ居室化が認められるものの、オウエ上部の吹き抜けや登梁の中2階、1階前面を蓐戸形式とする古式の特徴も残されることから、19世紀中期頃の町家と推定されます。



松岡家外観



オウエ上部



オウエの小屋組

伝建制度創設 50 周年記念事業 「伝建デジタル de スタンプラリー」の開催について

伝建地区制度創設 50 周年を記念して、デジタルスタンプラリーが全国の伝建地区 129 か所で開催中です。各地の伝建地区に多くの人に来訪してもらい、周遊促進などを目的としています。

「廿日市市宮島町伝建地区」もスタンプラリー事業の舞台の1つとなっており、宮島歴史民俗資料館を中心に半径 500mの範囲でスタンプが獲得できます。全国の伝建地区で 5 個以上スタンプを集めると B 賞、10 個以上で A 賞に応募できます。ぜひ以下の QR コードから参加登録していただき、全国の伝建地区を巡りデジタルスタンプを集めてみてください！



[参加登録用 URL](#)

宮島で所有されている建物について、お困りごとはありませんか？

宮島に建物をお持ちの方で、何かお困りごとがあれば、ぜひご相談ください。

皆さんのお役に立てるよう、問題解決に向けて一緒に考えます。 ※もちろん秘密厳守です。

まちなみ通信 No.68 (令和 7 年 1 月 1 日) 発行

廿日市市 経営企画部 宮島企画調整課 歴史まちなみ保存活用係 TEL(0829)30-9119 FAX(0829)32-1059